

常勤役員の選考経過と選考理由について

公益財団法人交通事故総合分析センターは、令和4年6月10日、評議員会を開催して役員選任を行い、同日、臨時理事会において理事長を選定した。

当該役職の新役員に係る情報、選考経過及び選考理由は次のとおりである。

1 新役員に係る情報

役職名	氏名	年齢	就任年月日	前職
理事長	佐々木真郎	64歳	令和4年6月10日	表示灯株式会社 社長

2 選考の経過

- (1) 令和4年4月1日、常勤役員であった深草雅利氏が理事長職任期満了のため、当法人の理事及び評議員に対し、後任の常勤役員候補者に関する推薦の有無を確認したところ、佐々木真郎氏の推薦があった。
- (2) 同年4月19日、当法人が設置する常勤役員候補者推薦委員会（以下、委員会という。）を開催し、書類選考及び面接を実施した上で厳正な審議を行った結果、佐々木真郎氏を常勤役員候補者として適任と認め、理事会に報告することとした。
- (3) 同年5月20日、理事会は、委員会からの推薦のあった佐々木真郎氏について、常勤役員の適否に関する審議をし、適任である旨決議した。
- (4) 同年6月10日、評議員会は、佐々木真郎氏を理事に選任し、同日、臨時理事会は理事長を選定した。

3 選考の理由

佐々木真郎氏は、過去の豊富な職務経験から交通安全対策や交通事故防止対策等の交通行政に精通しており、公益財団法人交通事故総合分析センターで必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、組織運営について明確な目的意識と情熱を有していると認められる。